

令和4年度児童会長選挙が行なわれました

2月1日（火）に、令和4年度の児童会長を選ぶための選挙が行われました。3年生から6年生までが立会演説会で立候補者の考えを聞き、投票をしました。

冬休みの間は収まっていた新型コロナウイルス感染症ですが、3学期が始まると、全国的に拡大の様子が見られるようになりました。塩川小学校でもスキー教室が中止になるなど、その影響を受けていますが、そんな状況ですので、今回の立会演説会と選挙でも、感染予防対策として、体育館に集まることはせずにタブレットを使ってリモートで立会演説会を行ったり、各教室の廊下で一人ずつ投票したりしました。

立候補者は堂々と自分の考えを述べることができました。選挙管理委員の皆さんも手際よく進行をすることができました。3年生から6年生の皆さんは、画面をじっと見ながら候補者の話を聞いたり、選挙管理委員の説明を聞いたりしていました。



タブレットが活躍をしています

今年度一人1台支給されたタブレットが、授業の中で大活躍をしています。

足を怪我している児童が、階段を使った教室移動をしなくてもいいように、授業を行っている理科室と1階の教室をオンラインでつなげて、双方向のやり取りをしながら授業を受けました。



また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、学校に来られない日が多くなってしまった児童の自宅にタブレットを届けて、リモートで学習の支援をすることも試みてみました。

さらに、学級閉鎖になったクラスの保護者の皆さんに学校へタブレットを取りに来ていただき、学校から担任が子どもたちとやり取りをしながら授業を行いました。

子どもたちからは「いつもと違う感じの授業で面白かった。」
「伝えたいことがうまく伝えられなくて、難しかった。」などの感想が届きました。

中でも「楽しかった。」という感想がとてもたくさんありました。また、保護者の方からも「学校に行かなくても、学校の授業を受けられてよかった。」

「休んでいても学校と同じ生活リズムで過ごせてよかった。」という声をいただきました。



長野県にまん延防止等重点措置が発令されるなど、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、授業参観や学級懇談会が延期になるなど、学校も何かと制限される活動が生じていますが、塩川小学校では2月1日(火)から日課を、短縮日課午前5時間授業にするなど、感染防止対策と学習活動の確保に向けて、様々な工夫をしながら対応をしています。保護者の皆様には、マスクや風邪症状がある場合の出席停止など、感染防止の徹底にご協力をいただき、ありがとうございます。引き続き、よろしくお願いいたします。

体罰に関わる県の相談窓口

学校評価アンケートや、体罰に関わる調査にご協力をいただき、ありがとうございました。
長野県教育委員会より、体罰に関わる相談窓口の紹介が来ましたので、ご紹介します。

- 子どもや保護者の声をお聴きします・・・「**学校生活相談センター**」(心の支援課内)
【24時間子どもSOSダイヤル】(無料) 0120-0-78310
- 小・中・義務教育学校に関することは・・・**義務教育課 026-235-7426**
- 特別支援学校に関することは・・・**特別支援教育課 026-235-7456**
- 高等学校に関することは・・・**高校教育課 026-235-7430**
- 部活動・社会体育に関することは・・・**スポーツ課 026-235-7448**
- 青少年に関することは・・・「**長野県子ども支援センター**」(こども・家庭課内)
子ども専用ダイヤル(無料) 0800-800-8035

塩川小学校では、職員一丸となり、非違行為を絶対にしない・させない、安心安全な学校を目指し、定期的に研修等に取り組み、その意識を高めるよう努めています。何かお気づきのことがありましたら学校へご連絡をいただきますように、お願いいたします。